

令和6年度 京都アリーナ(仮称)に関する

要 望 書



令和6年9月

京 都 府 向 日 市



ごあいさつ



平素は向日市政推進につきまして、格別のご高配を賜っておりますことに心から感謝申し上げますとともに、7月には、本市の要望をお伝えする機会をいただきましたことに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市におきましては、去る7月4日の「京都アリーナ（仮称）」に関する要望」以降、市の公式LINEを活用し、対象者約17,300人に及ぶ「京都アリーナ（仮称）」に関するアンケートを実施したほか、市民2,000人を対象としたまちづくりに関する市民アンケートも実施し、市民の声を幅広くお聞きしてきたところです。

この間、京都府におかれましても、「京都アリーナ（仮称）」に関する事業を『丁寧に着実に進めていきたい』との方針のもと、本市の要望に対しましても、『順次我々で答えを出していき、きめ細かく対応していきたい』との意向を示されました。

アリーナの整備につきましては、市民の関心も非常に高いことから、アンケートなどでの市民の声を踏まえ、前回の要望について、個々の項目をより具体的な内容にして、新たに要望させていただきます。

京都府におかれましても、本市の実情をご賢察いただき、次の要望事項につきまして、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年9月

向日市長

安田 晋

目 次

1 「市民として誇りの持てる」施設について	・ ・ ・ ・ 1
2 市民が自由に集い、憩うことのできる施設について	・ ・ ・ ・ 2
3 府道等の整備について	・ ・ ・ ・ 3
4 環境への配慮について	・ ・ ・ ・ 4
5 市民の安心安全の確保について	・ ・ ・ ・ 5
6 市内の産業振興と地域活性化について	・ ・ ・ ・ 6

1 「市民として誇りの持てる」施設について

● 要望事項

市民として誇りの持てる施設の整備

京都向日町競輪場の新しいイメージを創生するために、競輪場の再整備に伴う余剰地の活用としてだけでなく、全国初の自転車競技設備を併設したスポーツ・文化の拠点として、向日市のみならず、京都府全体のランドマークとなる、「市民として誇りの持てる」施設を整備していただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ 全国初の自転車競技設備を併設したアリーナの整備
- ・ 向日市や「竹の里・乙訓」がイメージできるようなデザインの採用
- ・ 住民の不安を取り除くことができるよう、地域的心声を十分に把握した上で、引き続き地域住民への丁寧な説明と情報の提供
- ・ 京都における体操競技の発展に向け、国際大会やその予選会が開催できる施設
- ・ コンサートやミュージカルなどの文化芸術イベントや展示会、MICE の誘致
- ・ 施設運営業者による SNS などを用いた地域の活性化につながる積極的な情報発信

2 市民が自由に集い、憩うことのできる施設について

● 要望事項

年齢などに関係なく、市民が集い、憩える施設整備

「京都アリーナ（仮称）」の整備にあたっては、競技やイベントの開催が無い時でも、ノーマライゼーションの理念のもと、「全ての向日市民が利用したくなる」「何度でも足を運びたくなる」よう、緑化エリアや広場、遊歩道など、メインとなる競技施設以外にも、人々が自由に集い、憩うことができる施設を整備していただきたい。

また、天候を心配することなく、子ども達が五感を通じて思いきり遊べる施設やボール遊びができるスペースの整備を行っていただきたい。

加えて、スポーツの拠点として、多くの人が様々なスポーツに触れることができるよう、都市型のスポーツ、いわゆる「アーバンスポーツ」の施設を整備していただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ ノーマライゼーションの理念のもと、誰もが利用できるゾーニング
- ・ 文字や光を活用した情報保障機器や、点字や音による誘導設備など、誰もが不便なく移動や行動できるバリアフリー化された環境整備
- ・ 天候を心配することなく、子どもたちや親子連れがいつでも気軽に安心して利用できる屋内施設の設置
- ・ ボール遊びができるスペースや広場、緑化された遊歩道の確保
- ・ アーバンスポーツ施設の整備
- ・ 会議室やイベントスペースの設置
- ・ 日常的に市民が憩うことができる飲食店等の設置
- ・ 施設規模に応じた十分な数のトイレの確保

3 府道等の整備について

● 要望事項

府道等の整備及び交通分散による渋滞解消

計画地に接する府道西京高槻線や府道柚原向日線の拡幅整備はもちろんのこと、外周道路やアクセス道路についても、交差点の形態や幅員の現状を把握した上で来場者の流れを予測し、安全な歩行空間を確保するため、歩行者と車両の分離について十分な対策を講じるとともに、必要な駐車場についても確保していただきたい。

さらに、自家用車などによるアクセスルートや、バス及び電車などの公共交通によるアクセス手段を検討し、市内における交通渋滞の発生を抑制するため、交通分散を図る対策を講じていただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ 従来からの府道整備に対する要望事項はもちろんのこと、府道柚原向日線及び府道西京高槻線について、敷地内側において都市計画道路の歩道と一体となったゆとりある歩行空間の整備
- ・ 競輪場外周の向日市道沿いについて、アリーナ敷地内への通り抜けが可能な歩行空間の整備
- ・ 車両と歩行者の交差箇所について、歩行者が安全に待機できるスペースの確保及び路面標示や注意喚起看板などの万全な安全対策
- ・ 福祉会館前交差点について、歩行者と車両を分離した安全な歩行空間の検討
- ・ 阪急東向日駅、西向日駅からの徒歩でのアクセスについて、住民の生活道路を通行しないルートの推奨
- ・ 交通分散を図るため、ＪＲ桂川駅や阪急洛西口駅などからのシャトルバスの検討
- ・ 本市のＪＲ向日町駅周辺整備事業と連携した計画の検討
- ・ 地域の公共交通を担っているバス事業者やタクシー協会などとの連携強化
- ・ 市内中心部を迂回する広域アクセスルートについての検討
- ・ イベント開催時を除く期間における、永守重信市民会館の利用者に対する駐車場無料利用の継続

4 環境への配慮について

● 要望事項

自然環境や生活環境への配慮

2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を行っている本市にふさわしい、高い環境性能を有した、本市のゼロカーボンのシンボルとなるような施設整備を行っていただきたい。

また、施設運営にあたっては、イベント開催時の騒音や振動、来場者が排出するゴミ等の環境への負荷について、周辺住民の生活に十分に配慮した運営や対応を行っていただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ ゼロカーボンシティのシンボルとなる施設として、太陽光発電設備や蓄電池、高効率空調、高性能断熱材などの積極的採用
- ・ 隣接している住宅との緩衝地帯等の設置
- ・ シャトルバス運行の場合には、EV車など高い環境性能を有した車両の利用検討
- ・ 工事期間の騒音や振動、粉塵などに対する地域住民への最大限の配慮
- ・ イベント開催時の騒音や振動、来場者が排出するゴミ等について、ハード・ソフト両面における対策

5 市民の安心安全の確保について

● 要望事項

災害時に大規模避難所として機能する施設としての整備

本市の中心部に計画されている「京都アリーナ（仮称）」については、全ての向日市民の安心安全の確保のため、災害時に大規模避難所として機能することができる施設となるよう、整備を行っていただきたい。

また、整備期間における工事車両やイベント開催時の来場車両等の通行については、地域住民の安全に十分配慮していただくとともに、公営競技の運営にあたっては、子ども達教育環境についても、十分配慮していただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ 災害発生時において、市民の安全を確保するため、一時避難場所や指定避難所に加え、あらゆる被害を想定した大規模避難所としての施設整備
- ・ 非常時に備えた太陽光発電設備や蓄電池、自家用発電機などの設置及び従来どおりの備蓄倉庫の整備と備蓄物資の拡充
- ・ 大雨による下流地域の浸水対策と地下水涵養による水環境を改善するための、緑地帯や透水性舗装など雨水を地中へ浸透させる施設等の設置
- ・ 災害時に避難所として利用する場合に支障が出ないよう、安定した通信環境の確保と施設内で利用できるフリーWi-Fiの整備
- ・ 通学路について、児童生徒や保護者、地域住民の不安を取り除くことができるよう、地域の声を十分に把握した上で、安全確保に向けた対策案の検討
- ・ 緊急車両の通行を妨げない施設整備と運営
- ・ 周辺地域における防犯対策の強化

6 市内の産業振興と地域活性化について

● 要望事項

地域活性化につながる運営

「京都アリーナ（仮称）」の整備によって、雇用が創出され、市全体に経済効果が波及し、市内農商工業の振興や地域の活性化、観光振興に繋がるよう、積極的な地産地消の推進など、地元事業者と施設運営事業者との緊密な連携が図られる施設運営をお願いしたい。

また、施設の運営には不可欠と思われる、飲食物や物販等のサービスの提供にあたっては、近隣の地元事業者の経営を圧迫しないよう、十分に配慮していただくとともに、施設運営業者は、地域の活性化について、市内事業者と連携のもと積極的に取り組んでいただきたい。

● 具体的要望項目

- ・ 地元商工会や事業者との緊密な連携を図った施設運営
- ・ 公共事業における地元事業者の受注機会の増加
- ・ 地元飲食店等の優先的参画と出店機会の創出
- ・ 市内全域に経済効果が波及するような雇用の創出
- ・ 観光の拠点としての機能を併せ持つ施設整備
- ・ 継続性のある、健全で安定した管理運営